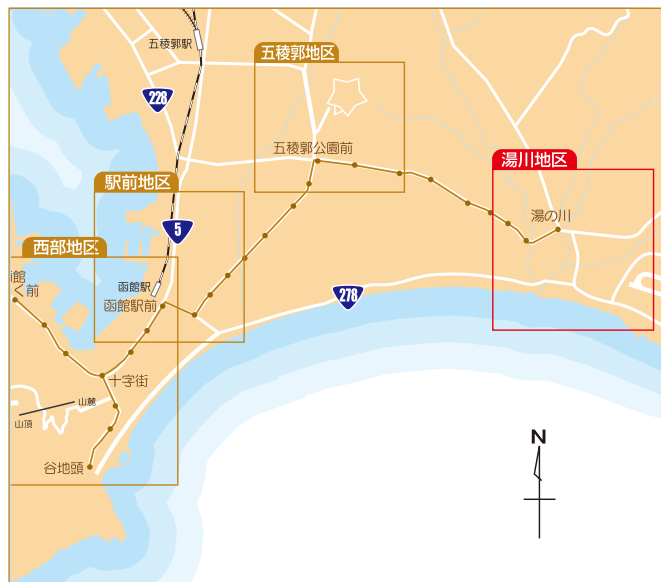


函館全体エリアマップ



湯川地区



スタート地点までのアクセス

JR函館駅から5.1km(函館バス95・96系統) 15分
市電「湯の川温泉」下車徒歩10分

函館 知ってる？ 知ってる？

湯の川温泉は、箱館戦争の際、科学者でもあった榎本武揚が傷病兵約250名を療養させ、自身も湯に浸かったと伝えられています。その後、榎本が「この温泉を百尺(約30m)も掘り下げたら必ず熱い湯が多量に出るだろう」と語ったことをきっかけに、石川藤助がボーリング調査を継続し、明治18年(1885年)に毎分140リットルの温泉を掘り当て、本格的な開発が始まりました。湯の川に隣接する「榎本町」は、榎本の名にちなんで付けられたと言われています。



函館市電路線図

湯の川～十字街間は最短6分間隔で運転しています。



乗車料金のお支払いには nimoca, Kitaca, Suica, など
各種交通系 IC カードがご利用いただけます。

お得な！市電1日乗車券販売中！ 大人800円・小人400円

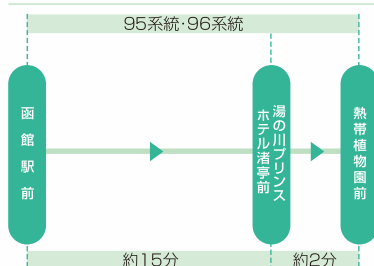
お求めは車内のほか、沿線の一部ホテル、コンビニなどでどうぞ！

【函館市企業局】 函館市駒場町15番1号 TEL.0138-32-1730

<https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2014012100939/>

ケータイから各電停の時刻表も見られる！

函館バス(函館駅前～熱帯植物園前)



大人310円・小人160円

函館バス専用1日乗車券
(カンバス) ※電子チケットのみ

大人1,600円～・小人800円～



スマホ乗車券の
ご購入はこちらから
DohNa!!

【函館バス株式会社】

函館営業所 / 函館市高盛町10番1号
TEL.0138-51-3135



函館市公式 観光情報サイト“はこぶら”
<https://www.hakobura.jp/>



発行・お問合せ先



函館市観光部

〒040-8666 北海道函館市東雲町4番13号
TEL.0138-21-3323

※2026年6月現在の情報です。使用できる施設・価格等が変更になる場合がございます。

(2026年7月発行)

まち

函館 2 まちあるきマップ

湯の川あったか散歩道

～知られざる湯の川の歴史を訪ねて～

所要時間 80分 距離 3.2km 消費カロリー 250kcal

- ・湯川黒松林
- ・湯の川温泉足湯「湯巡り舞台」
- ・湯の川球場跡地
- ・湯川寺(とうせんじ)の三十三観音
- ・湯倉神社
- ・湯の川温泉発祥の地碑
- ・千人風呂(現竹葉新葉亭)
- ・函館市熱帯植物園



昭和22年(1947年)に湯の川倶楽部が建てたもの。その碑の裏には「湯の川温泉で千勝丸(松前藩主松前高広)が湯治したことが建立の理由として書かれている

スタート!
 湯の川プリンスホテル渚亭前バス停
 函館駅前から5.1km
 函館バス／15分
 市電（湯の川温泉下車）／徒歩10分

50m
1分

1
 湯川黒松林

630m
11分

2
 湯の川温泉足湯「湯巡り舞台」

840m
14分

3
 湯の川球場跡地

350m
6分

4
 湯倉神社

80m
2分

5
 湯の川温泉発祥の地碑

160m
3分

6
 湯川寺（とうせんじ）の三十三観音

450m
7分

7
 千人風呂（現竹葉新菜亭）
 函館市熱帯植物園

600m
10分

ゴール!!

大正9年(1920)錦輝館(きんきかん)の館主岩見永次郎が、現在の市民会館付近に湯の川新世界という娯楽場を建設。遊園地、動物園、人工の滝などがあり市民の憩いの場であったようです。

スタート!

ゴール!!

湯の川温泉

根崎町

湯川町1丁目

湯川町2丁目

湯川町3丁目

**最寄りの交通機関
・函館バス「熱帯植物園前」
徒歩2分**

**温泉に入るサル
(12月~5月上旬)**

撮影オススメポイント!!

- トイレ
- 多目的トイレ
- P 駐車場
- サイクルステーション

8月には「湯の川温泉花火大会」が行われ、夏の風情が楽しめます。

ラグビー場があるほか、ジョギングコースとしても親しまれています。飛行機の発着が間近に見えるスポットとしても人気です。

海岸風景は四季を通して絵になる景色です。

さまざまな地元のお店が並び湯川商店街。

 トイレ
 多目的トイレ
 駐車場
 サイクルステーション

温泉に入るサル
(12月～5月上旬)

